

あさきたウォーキングマップ

狩留家地区版



このマップは、狩留家地区の有志が集まり作成したものです。
これから歩こうと思っている方、すでに歩いている方も、この
マップを利用し、楽しみながら健康づくりに取り組んでみませんか。

健康ウォーキングのすすめ

わが町新発見…
こんな
いいところが!!

仲間との楽しい
おしゃべりで
リフレッシュ

のどかな景色と
四季の風景を
楽しもう

狩留家地区ウォーキング ゆっくり歩こう会 自主グループ

狩留家地区の中で、色々なコースを楽しみながら歩いています。
みなさん、ぜひご参加ください!

開催日: 毎月第4火曜日 集合場所: 狩留家集会所
時間: 6~10月▶午前9時~ / 11~5月▶午前10時~ 会費: 無料

お問合せ先 安佐北区健康長寿課
☎082-819-0586

あさきたウォーキングマップ 狩留家地区版

[発行] 安佐北区健康長寿課 ☎082-819-0586

[制作協力] 狩留家地区社会福祉協議会・狩留家町内会連合会・
ゆっくり歩こう会・狩留家郷土史研究会・安佐北区ウォーキング推進者

[写真提供代表] 福原 宏明(亀崎在住)

[発行年月: 平成31年2月]

狩留家地区みどころ



1 狩留家本陣

広島城主の浅野公が領地を巡回される
時や狩を楽しみに来狩の際、休息宿泊
所として使用されていた御本陣である。



2 芸備線と桜

JRの鉄橋と中郡道の交差した場所にあ
る桜で、春には乗客の皆さんの目を楽
しませている。



3 薬師堂

薬師堂(薬師さん)は享徳2年(1453)に建立されたと
言われている。寺名は「城平山福寿院寿福寺」とい
う。本尊の薬師如来立像は行基作と言われている。
寿福寺が廃寺となっ
てからは、薬師堂は順正寺抱えとなっている。霊
験あらたかで、堂内に馬で入ると必ず落馬したと
言われている。



4 順正寺

天文5年(1536)武田信玄の叔父、重
信が戦乱を避けて来狩し、古城の館跡
に順正寺を開基した。最初は真言宗で
あったが、2代目道加のときに浄土真
宗に改宗。



5 金毘羅神社

新屋万右衛門等、舟株主の旦那方拾余
人が舟の航行安全を祈願するため讃
岐金刀比羅宮から勧請したと伝えら
れている。



6 東八幡神社

当時、洪水が度々発生し、三篠川の東側の住民は八幡神社へ
の参拝が思うようにできなかったため、慶安2年(1649)、三
田在住で狩留家の庄屋であった黒川助左衛門が、西八幡神
社から分霊し、東八幡神社を創建した。



7 山神社

いつ建立されたものかは不明。ここ
には鉦があったため、「ふいご」の神様
「金屋子神」が祀られ、鉦が崇拝信仰
されていたようである。



8 野面積み

自然石をそのまま積み上げて作った石
垣で、戦国時代以前の石垣の積み方。
そのままの状態に残っているのは珍
しい石垣。



9 棚田

「広島に一番近い本物の田舎」ならでは
の棚田で、四季折々の異なった景観を
見せ、夕日を抱いた棚田の風景は絶景。



10 水車小屋

水車を利用した油絞産業は、江戸時
代、狩留家に繁栄をもたらした産業の
一つである。その繁栄のシンボルとし
て平成26年に水車を再建した。



11 JR狩留家駅

戦後の昭和23年に建てられた狩留
家駅、当時は2本の引き込み線があり、
木材の積み込み基地があった。



12 柳瀬の吊橋

狩留家の風物詩、柳瀬の吊橋は、平
成30年7月の豪雨災害で落ちてしまい、
現在修理を待っている。



13 宮原観音

平成21年、仏像研究家が鑑定したと
ころ、頭頂部に鳥居が乗せられており、
弁財天と分かった。現在は三田集会所
に安置されている。



14 シロバナタンポポ

主に、関西地方に生息しているが、今
は西洋たんぽぽに押されて絶滅が心
配されている。花言葉は「私を探して」
狩留家で見つけた。



15 西八幡神社

本殿拝殿は平成6年に広島市有形重要文化財に指定。創
建は不明だが、室町末期の部材・特徴が残っており、妻飾
りの邪鬼面など美しい彫刻類がある。



16 紅梅山天満宮

御祭神は菅原道真公で、鎮魂のため社が
造営された。学問・詩文の神であるが農業
にも関連し、天神・火雷天神ともよばれる。



17 九度瀬の滝

西大谷を溪谷沿いに30分ほど上ると、
静かな林の中に岩にせかれ水しぶきを
上げる幾つもの滝が見える。

中郡道のお話



戦国時代末期、毛利輝元は天正17年(1589)吉田
郡山城から広島湾口まで、人の往来や資材の運搬
に適した、平坦で最短距離の路を在地領主に命じ
て普請させた。この路は、江戸時代から、三田境の
大谷より三篠川を渡り、上深川境の梨峠(千法師墓)
まで狩留家村を南北に貫いている旧街道(中郡道)
のことである。梨峠より500m位手前の狩留家側
には、大畠屋(油方頭取)が召抱えていたと言われる
相撲取りの墓がある。戦前までは、狩留家町内の
中郡道の両側には商店街がびっしりと並んでいた
が、今は無く、趣のある旧街道のみ残っている。